

# 業務案内

## 2023

みやざきの次代を担う企業を支援！



公益財団法人

**宮崎県産業振興機構**

Miyazaki Enterprise Promotion Organization

I	機構の沿革・運営方針	1
II	機構の概要	2
III	機構の活動紹介	3
	1 中小企業の経営課題に対する相談・助言 (高度で最適な支援の提供)	4
	2 新事業の創出、新分野への進出に関する助成	8
	3 中小企業の経営基盤強化のための 取引振興、設備導入支援	10
	4 ビジネスチャンス拡大のための情報の 収集と提供	13
	5 企業の人材育成に関する支援	14
	6 本県産業の基盤づくりに関する支援	16
	令和5年度 支援事業一覧	25
	各事業の問い合わせ先	26

## 2 新事業の創出、新分野への進出に関する助成

当機構では、県内中小企業等の新事業・新分野への進出を支援するため、以下の公募事業を実施しています。また、国等の補助事業へのサポートや知的財産に関する支援も行っています。

### ◆環境イノベーション支援事業

産業廃棄物の排出抑制とリサイクルの促進を図るため、産学官の共同研究グループが取り組む環境リサイクル関連の研究開発を公募により支援します。

申請対象	県内企業を含む産学官共同研究グループ 等	
対象経費	可能性調査及び研究開発、展示会出展に直接必要となる経費（人件費等を除く）	
支援金額上限	■研究開発	
	○可能性調査支援	2,000千円
	○基礎実験型可能性調査支援	3,000千円
	○研究開発支援	7,000千円
補助率	■研究開発：対象経費の10/10	

#### 支援事業活用事例 株式会社 塩川産業

##### ◆多種類の不燃性産業廃棄物を活用した路盤材およびブロックの開発

現在、処理委託を受けた石膏ボード及び廃ガラスは埋立処分していますが、処分場の容量はひっ迫しているため、これらの再資源化が求められています。

そこで、宮崎大学との共同研究により、石膏ボード及び廃ガラスを活用した道路路盤材及び多用途コンクリートブロック製造技術を開発しました。

開発した技術は特許出願済みであり、現在、実用化を目指して引き続き研究を行っています。



▲多用途コンクリートブロック

### 技術開発のサポート（技術開発支援コーディネーターの設置）

当機構では、より付加価値の高い新事業の創出を目指す県内企業を支援するため、県内企業の技術開発ニーズ・技術シーズの情報収集、共同研究開発のマッチング、技術研究開発に対する技術的アドバイス、国等の公募事業への提案のサポートなどを行う技術開発支援コーディネーターを設置しています。

#### 技術開発支援 コーディネーター



くきざき まさと  
久木崎 雅人

#### 環境イノベーション コーディネーター



しみず まさたか  
清水 正高